

2026年6月12日

\*本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。

\*本資料に記載の装備、諸元データは、いずれもドイツで販売予定のもので、日本仕様とは異なります。

## 新型 Audi Q7 発表： 成功を収めてきた SUV の第 3 世代、多用途性と卓越したパフォーマンスを融合

- AUDI AG CEO デルナー：「20 年以上にわたり、Audi Q7 は完璧なプレミアム SUV を象徴してきました。この新型モデルで、私たちはそのミッションをさらに進化させます」
- 最大 7 名乗りの可動式のシート構成が、ゆとりある空間と日常における最大限の実用性を提供
- インテリアには、昼夜を問わず開放的な車内空間を生み出す新機能を備えた大型パノラマサンルーフを採用
- MHEV plus テクノロジーと EPC を採用したパワフルな V6 ディーゼルエンジンが、鋭いレスポンスと高い効率を実現。さらにダイナミックに進化した quattro 四輪駆動を標準装備

(ドイツ本国発表資料) 2026 年 6 月 9 日、インゴルシュタット：アウディは SUV セグメントにおいて大きな成功を収めてきた新型 Audi Q7 の歴史をさらに積み重ねます。Audi Q7 の第 3 世代は、多忙なビジネススケジュール、リラックスした週末の休暇、あるいは長距離のロードトリップなど、どんなシーンでも頼れる万能のパートナーであることを証明しています。Audi Q7 は、広さ、ドライビングダイナミクス、快適性、およびテクノロジーにおいて、新たなベンチマークを確立します。力強いシルエットと、表現力豊かなデジタルライティングテクノロジーで作られた、特徴的なエクステリアデザインについても同様です。5 人乗り、6 人乗り、7 人乗りから選択可能な Audi Q7 は、高い汎用性と日常の実用性を実現します。乗員は、透明度を切り替えられる照明付きパノラマサンルーフを備えた、広々としたインテリア空間を享受できます。パワーユニットは、最高出力 220 kW (299 PS) または 180 kW (245 PS) を発生する 3.0ℓ V6 ディーゼルエンジンに、最大 18 kW (24 PS) の出力を一時的に補完する PTG (パワートレインジェネレーター) を含む MHEV plus テクノロジーを組み合わせています。また、EPC (電動コンプレッサー) により発進時に力強いパフォーマンスを提供します。

AUDI AG CEO ゲルノート デルナー (Gernot Döllner) は、以下のように述べています。「Audi Q7 は、20 年以上にわたり完璧なプレミアム SUV を体現してきました。この新世代モデルで、私たちはそのミッションを次なるステージへと進めます。スポーティで力強いデザインと、極めて多用途なインテリア、一流の素材、および幅広いテクノロジーを融合させています。最大 7 つのシートを備えた柔軟なシート構成、開放感のある大型のパノラマサンルーフ、および高品質で調和の取れた素材が、そのプレミアムなステータスを強調しています。MHEV plus テクノロジーと quattro 四輪駆動を備えた力強いパワートレインが、自信に満ちたパフォーマンスを生み出す新型 Audi Q7 は、ビジネスからファミリー、レジャーまで対応する、多用途なオールラウンダーへとなっています」。

Audi Q7 は 2005 年の登場以来、あらゆる路面状況において、紛れもない quattro のパフォーマンスと最高の日常実用性の融合を体現してきました。アウディはこの強みを生かしつつ、大型プレミアム SUV の新型モデルによりさらに進化しています。堂々としたプロポーション、高めのショルダークライン、およびブランドの象徴であるシングルフレームグリルを備えた印象的なフロントエンドにより、新型 Audi Q7 は路上で圧倒的な存在感を放ちます。

室内には十分なゆとりが確保されています。Audi Q7 の標準設定は 5 人乗りですが、今回初めて、オプションで 2 列目に 2 つの独立したシートを選択できるようになりました。これに 3 列目の 2 つのシートを組み合わせることで、Audi Q7 は 6 人乗り仕様となり、ビジネスクラスの雰囲気と長距離走行時の快適性をさらに高めます。人気の高い 7 人乗りレイアウトもオプションで選択可能で、3 つのチャイルドシートを装着できます。すべてのシートは電動調整式です。最上位グレード (トップトリムレベル) のもうひとつのハイライトは、透明度を切り替え可能な照明付き大型パノラマサンルーフです。

ドアや新しいセンターコンソールには収納スペースが設けられ、Audi Q7 の日常的な実用性を高めています。新しいセンターコンソールには、広いデコラティブトリムが施され、Qi2.2 規格に準拠したスマートフォン 2 台分のワイヤレス充電スペースと、特大のカップホルダーが備わっています。5 人乗りモデルのトランク容量は最大 806ℓ です。2 列目シートを折りたたむと、収納スペースは最大 2,075ℓ まで拡大します。7 人乗りモデルでは、2 列目シート後方に最大 722ℓ、1 列目シート後方に最大 1,980ℓ の荷室容量を確保しています。

ライティングは、新型 Audi Q7 の外観において特別な役割を果たしています。オプションのマイクロ LED 技術を搭載したデジタルマトリクス LED ヘッドライトは、高解像度のライトパターンを直接投影できるテクノロジーに基づいており、アダプティブな配光やライティングアシスタンスに多くの可能性をもたらします。リヤには、コミュニケーションライトとアクティブデジタルライトシグネチャーを備えた第 3 世代のデジタル OLED リヤライトが採用されています。Audi Q7 のリヤライトとヘッドライトのデジタルライトシグネチャーは最大 8 種類です。先代よりも多くのセグメントを備えたデジタル OLED パネルは、リヤライトシグネチャーに立体的で魅力的なデザインを可能にします。さらに新機能として、ドアのプロジェクションライトが追加されました。運転席または助手席のドアを開けると、白い菱形の光が路面に映し出され、乗員を迎え入れるとともに車両までの足元を照らします。

アウディは現在、Audi Q7 シリーズにおいて、ライティング機能をドライバーアシスタンス機能とより密接に統合させています。例えば、レーンガイダンスやオリエンテーションライトにより、アシスタンスシステムからの重要な情報が、周囲の環境と直接視覚的に関連付けられた形で、車両前方のドライバーの視界に直接表示されます。このようなライティング機能は、走行安全性の向上に役立ち、アドバンスターニングシグナルは、この種の機能として初導入となります。夜間に、フロントおよびリヤのダイナミックターニングシグナルと連動して、デザイン化されたターニングシグナルを路面に投影します。これにより、自転車などの他の道路利用者に、車線変更や右左折をいち早く知らせることができます。

さらにこのモデルでは、加速、ブレーキ、速度および車間距離の維持、車線維持をサポートするアダプティブドライビングアシスタンスプラスなど、さまざまな運転支援機能が装備されています。これにより、特に長距離のドライブがより快適になります。また、学習駐車機能（トレインドパーキング）を使って、個別の駐車操作を Audi Q7 に学習させることが可能です。例えば、新しいリバースアシストは、行き止まりの道からバックで出る際に役立ちます。

発売時、新型 Audi Q7 は、最高出力 220kW (299 PS) 最大トルク 630Nm、または、最大出力 180kW (245 PS) 最大トルク 500Nm を発揮する 2 種類の 3.0ℓ V6 ディーゼルエンジンが用意されます。MHEV plus テクノロジーを採用したこの 3.0ℓ V6 ディーゼルエンジンは、ダイレクトなスロットルレスポンスを実現する EPC を特徴としています。

次世代の PTG を含む MHEV plus テクノロジーは、最大 18kW (24PS) を追加して、駆動システムをサポートします。これにより、3.0ℓ V6 ディーゼルエンジンは、力強い発進と極めて効率のよい走行を実現します。Audi Q7 には、標準装備として 8 速ティアトロニックと、新開発のプレロード機構付きリミテッドスリップセンターディファレンシャルを備えた quattro フルタイム四輪駆動システムが搭載されています。このリミテッドスリップセンターディファレンシャルを備えた最高仕様のクラシック quattro を選択した場合、優れたトラクション性能と軽快なステアリングレスポンスに加えて、より俊敏でありながら安定したドライビングフィールが得られます。また、急激な荷重変化時でも極めて精密なハンドリングが可能です。

標準装備のスチールスプリングサスペンションが、優れたドライビングエクスペリエンスを実現します。オプションで、アダプティブエアサスペンションまたはダンピングコントロール付きのアダプティブエアサスペンションスポーツを選択可能で、Audi Q7 はさらに俊敏で頼れるパートナーとなります。

新型 Audi Q7 は、これまでの 2 世代と同様に、スロバキア・ブラチスラバで生産されます。ドイツでは 2026 年 6 月から注文受付を開始し、9 月から納車が始まる予定です。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社  
アウディ ジャパン 広報部

報道関係者お問い合わせ：  
<https://audi-press.jp/contact/>

アウディ ジャパン プレスサイト  
<http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ：  
アウディ コミュニケーション センター  
0120-598106



---

#### アウディについて

アウディは、インテリジェントで電動化された製品を通じて変革を推進し、未来のモビリティを創造しています。このプレミアム自動車ブランドは、世界 100 以上の市場で展開されています。そのグローバルな生産ネットワークは 12 カ国 21 拠点に及び、8 万 8,000 人以上の従業員がVorsprung durch Technik (技術による先進) の精神のもと結束し、勇気、情熱、責任、そして信頼により、100 年以上にわたる自動車製造の伝統を未来に向けて再解釈しています。2026 年、アウディはモータースポーツの DNA を大胆に体現すべく、ファクトリーチームとしてFormula 1 に参入します

また、アウディ グループには、スーパーカーメーカーのランボルギーニ、ラグジュアリーブランドのベントレー モーターズ、そしてモーターサイクルメーカーのドゥカティが含まれます。

アウディ グループの詳細については、[こちら](#)をご覧ください。

---